

【別紙5 電子カルテ関連システム (5) 手術管理システム機能一覧】

項番	大分類	中分類	小分類	要求仕様
1-1-1	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	患者情報連携	電子カルテシステムと連携した患者のプロファイル情報が表示できる。(患者ID、患者氏名、年齢、生年月日、性別、身長、体重、病室、血液型、Rh)
1-1-2	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	移動情報連携	電子カルテシステムの移動情報を参照し、入院/外来区分が自動的に選択できる。
1-1-3	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	移動情報連携	電子カルテシステムの移動情報を取得し、現在所属している病棟を画面に表示できる。
1-1-4	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	日付選択	手術予定日の入力ができる。
1-1-5	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	申込区分	手術申込区分が、手術部門の締切によって、自動的に緊急度に応じた区分が選択できる。
1-1-6	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	手術場所	手術場所やベッドなど位置情報の指定ができる。
1-1-7	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	各科枠	申込み枠を、各科管理の麻酔と麻酔科管理の麻酔で別に管理できる。
1-1-8	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	各科枠	診療科毎の申込枠が表示できる。申込枠がグラフや帯で表示できる。
1-1-9	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	各科枠	麻酔・手術申込画面上で、既に申込みされている手術があるか分かる。また、その手術の術式や病名が参照できる。
1-1-10	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	執刀開始時刻	執刀開始時刻または入室時刻、所要時間の入力ができる。
1-1-11	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	執刀開始時刻	執刀開始時刻または入室時刻を指定する以外に、オンコールで手術申込ができる。
1-1-12	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	担当医	担当医が指定できるもしくは項目として入力できる。
1-1-13	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	執刀医、助手	執刀医、助手を一覧から指定できる。
1-1-14	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	術式	各診療科の術式を、分類分けされた一覧から選択できる。また、他科との併用の手術の場合は、他科の術式も指定できる。
1-1-15	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	術式	術式の左右区分(左・右・両側)を一覧から選択できる。
1-1-16	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	麻酔科管理	麻酔科医への麻酔申込ができる。
1-1-17	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	麻酔方法	麻酔方法が複数選択できる。麻酔方法は、各科管理の麻酔か、麻酔科管理の麻酔かにより選択できる麻酔方法が変えられる。
1-1-18	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	準備物品	選択された術式に応じて、必要な準備物品が器械セット、ME機器、器材、その他などに分類されて自動的に展開できる。
1-1-19	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	準備物品	手術時に必要な準備物品一覧から選択できる。一覧にない場合は、フリー入力ができる。
1-1-22	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	病名連携	電子カルテシステムに登録された病名が、手術申込の病名選択画面に表示できる。
1-1-23	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	術後先	術後先(病棟、外来、ICUなど)が選択できる。
1-1-24	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	検査情報連携	電子カルテシステムから、対象患者の検査結果を表示できる。(感染症結果も含む)
1-1-25	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	診察結果	医師が麻酔科医への伝える診察結果を入力できる。(意識状態障害、心肺機能障害など)
1-1-26	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	合併症	合併症の選択ができる。(喘息、心疾患、糖尿病、肥満、神経疾患、挿管困難など)
1-1-27	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	輸血	準備輸血の単位が入力できる。(T&S、自己血、FFP、血小板、コメント)
1-1-29	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	電子カルテ連携	麻酔・手術申込に入力した内容が、電子カルテシステムに申込オーダーとして登録できる。
1-1-30	電子カルテ	麻酔・手術申込オーダー	電子カルテ連携	麻酔・手術申込オーダーの内容が変更された場合、版数により管理できる。
1-2-1	手術部門管理	オンコール調整	オンコール手術	既に申込んだ手術のうち、オンコール手術の手術順番を指定できる。
1-3-1	手術部門管理	プールカレンダー	プールカレンダー	カレンダー形式で手術の申込み件数を把握できる。
1-4-2	手術部門管理	科内調整	患者プール	手術の仮申込みができる。
1-4-3	手術部門管理	科内調整	患者プール	執刀医・助手の割振りができる。
1-4-4	手術部門管理	科内調整	患者プール	手術の日程、執刀開始時刻または入室時刻が調整できる。
1-4-6	手術部門管理	科内調整	患者プール	既に麻酔・手術申込オーダーを発行している手術は確定した情報として、科内調整画面で色分けし、変更不可できないように制御できる。
1-4-8	手術部門管理	手術状況一覧	利用権限	電子カルテシステムの端末であれば、どの端末でも手術症例の一覧が参照できる。
1-4-9	手術部門管理	手術状況一覧	検索条件	手術症例の一覧は、日付指定などの条件を付けて絞り込みができる。
1-4-10	手術部門管理	手術状況一覧	検索条件	診療科に絞込んで手術症例一覧を表示できる。
1-4-11	手術部門管理	手術状況一覧	検索条件	医師が手術状況一覧を開いた場合、予め自分の所属する診療科で症例一覧が表示できる。
1-4-16	手術部門管理	手術状況一覧	画面表示	感染症の患者の場合、感染症であるか表示できる。
1-4-17	手術部門管理	手術状況一覧	内容更新	一覧から手術申込の内容が修正できる。修正した場合、電子カルテシステムの申込オーダーにも反映できる。
1-4-18	手術部門管理	手術状況一覧	申込削除	一覧から手術申込が削除できる。削除もしくは中止した場合、電子カルテシステムの申込オーダーを削除もしくは中止状態にできる。
1-4-19	手術部門管理	手術状況一覧	申込削除	手術部門で手術を割振った場合、または申込締切を行った場合、一覧から手術申込が削除できないように制御できる。
1-4-20	手術部門管理	手術状況一覧	カルテ参照	手術申込一覧から患者を選択して、処方や検査オーダーなどの内容が参照できる。
2-1-1	手術部門管理	術前診察・術後	手術診察	術前診察・術後回診の内容入力できる。

3-1-1	手術部門管理	手術予約調整	更新モード切替	許可された利用者以外に時間調整ができないように制御できる、予約調整誤操作を防止するため、初期画面は参照モードで表示できる。
3-1-2	手術部門管理	手術予約調整	画面表示	手術の申込状況が一覧で表示できる。
3-1-4	手術部門管理	手術予約調整	割振	手術室の割振ができる。同じ手術室でも割振することができる。
3-1-10	手術部門管理	手術予約調整	画面表示	感染症の患者の場合、感染症であるか表示できる。
3-1-12	手術部門管理	手術予約調整	締切	定期手術の締切ができる。定期手術の締切を行った場合、術式や体位、手術日、時間などが修正できないように制御できる。
3-1-13	手術部門管理	手術予約調整	締切	手術の最終締切ができる。最終締切を行った場合、定期の手術申込ができないように制御できる。
3-1-14	手術部門管理	手術予約調整	看護スタッフ表示	看護師スタッフの一覧が表示できる。また、看護勤務システムから勤務情報を取得し、表示できる。
3-1-18	手術部門管理	手術予約調整	印刷	調整結果が印刷できる。麻酔科医、看護師が記載できる。手術の開始時刻、手術時間がイメージで分かる。
3-1-19	手術部門管理	手術予約調整	印刷	予定されている手術の準備物品一覧が印刷できる。
3-1-20	手術部門管理	手術予約調整	印刷	患者毎の手術準備物品が印刷できる。
3-2-1	手術部門管理	手術予約調整	割振	手術に麻酔科医を割振りできる。
3-2-4	手術部門管理	手術予約調整	割振	予定と実施の手術状況を確認できる。
3-2-5	手術部門管理	実施患者	表示項目	一覧には以下の項目が表示できる。 ・状態区分 ・依頼診療科 ・患者氏名 ・患者ID ・性別 ・生年月日 ・入外区分 ・手術室
3-2-6	手術部門管理	進捗状況	画面表示	手術の進捗状況をグラフで表示できる。手術の術式や病名が確認できる。
3-2-7	手術部門管理	進捗状況	検索条件	手術室内部で使用する場合は、手術室を指定することにより、その手術室で予定されている手術が一覧で表示できる。
3-2-8	手術部門管理	実施患者	検索条件	診療科で一覧の絞込みができる。
3-2-9	手術部門管理	実施患者	実施入力画面起動	バーコードスキャナでリストバンドを読込むことにより、該当患者の認証画面が自動で起動され、入部若しくは入室時刻が入力できる。また、複数手術がある場合の表示が考慮できる。
3-2-10	手術部門管理	実施入力	画面表示	患者確認のための、入部・入室認証をすることができる。
3-2-11	手術部門管理	実施入力	同時入力	同じ患者の実施入力画面に対し、入力項目(執刀入力、麻酔入力、薬品・材料入力)ごとに同時入力できる。
3-2-12	手術部門管理	実施入力	手術室	手術室が入力できる。かつ、予定の手術室が初期表示できる。
3-2-13	手術部門管理	実施入力	術式	手術申込オーダーの術式が初期表示できる。変更、追加がある場合は、術式一覧から手術で行った術式が選択できる。
3-2-15	手術部門管理	実施入力	医事術式	医事術式・加算の数量が入力できる。医事術式・加算の点数、Kコードが表示できる。
3-2-16	手術部門管理	実施入力	薬剤	手術薬剤の選択と数量の入力ができる。
3-2-17	手術部門管理	実施入力	材料	手術材料の選択と数量の入力ができる。
3-2-19	手術部門管理	実施入力	注射	手術注射の選択と数量の入力ができる。
3-2-20	手術部門管理	実施入力	処置	手術処置の選択と数量の入力ができる。
3-2-21	手術部門管理	実施入力	麻酔種別	麻酔種別の選択ができる。
3-2-22	手術部門管理	実施入力	麻酔薬剤	麻酔薬剤の選択と数量の入力ができる。
3-2-23	手術部門管理	実施入力	検査	術中検査を項目別に選択できる。また、検査回数などの数値を入力できる。
3-2-24	手術部門管理	実施入力	輸液	術中輸液の選択ができる。また、血漿分画製剤の数量を入力できる。
3-2-25	手術部門管理	実施入力	モニタ加算	モニタ加算を項目別に選択できる。
3-2-26	手術部門管理	実施入力	手術時間	手術室入室、麻酔導入、手術開始・終了、麻酔導入、麻酔終了、手術室退出の現在時刻をボタン押下で入力できる。手術時間、麻酔時間、入室時間、予定所要時間、超過時間は自動算出できる。
3-2-27	手術部門管理	実施入力	バーコード入力	バーコードによる使用材料の選択ができる(手術材料など)。
3-2-28	手術部門管理	実施入力	スタッフ表示	手術を担当したスタッフ一覧の追加、削除ができる。
3-2-29	手術部門管理	実施入力	中止	手術の中止の入力ができる。
3-2-30	手術部門管理	実施入力	仮実施	手術室管理日誌用に、全ての入力項目が入力されていなくても、一部実施として確定し、電子カルテシステムに実施オーダーが作成できる。
3-2-31	手術部門管理	実施入力	最終確認	実施入力内容を確認し、医事送信操作することにより、電子カルテシステムに実施オーダーが作成できる。
3-2-32	手術部門管理	実施入力	会計	使用材料、検査等の実施情報が医事システムへ伝達できる。
3-2-33	手術部門管理	実施入力	会計	麻酔種別ごとに所要時間の入力ができる。例)全身麻酔、低体温麻酔、側臥位など
3-2-34	手術部門管理	複数実施オーダー	複数実施オーダー	術式・薬品・材料等の入力ができる。
3-2-32	手術部門管理	実施入力	看護記録	術中看護記録をExcelで記載することができ、カルテへ送信することができる。
3-2-33	手術部門管理	実施入力	回診記録	麻酔科術前・術後回診記録を記載することができ、カルテへ送信することができる。
3-3-1	手術部門管理	手術状況	手術状況	手術の進捗状況がリアルタイムにグラフ上に表現され、把握できる。
4-1-1	手術部門管理	帳票	手術申込	手術申込の内容が印刷できる。患者の血液型、身長・体重、直近の検査結果が印刷できる。
4-1-2	手術部門管理	帳票	手術予定一覧	手術予定が一覧で印刷できる。
4-1-3	手術部門管理	帳票	薬品、材料準備票	手術の準備物品が印刷できる。
4-1-4	手術部門管理	帳票	手術台帳	対象日の手術内容が一覧で印刷できる。
4-1-5	手術部門管理	帳票	薬品・材料集計	対象日の手術に使用した薬品や材料の集計ができる。また、印刷できる。
4-1-7	手術部門管理	帳票	統計	手術症例が印刷できる。
4-1-8	手術部門管理	帳票	統計	科別・月別の手術件数が期間指定、または年指定で集計できる。印刷できる。
4-1-9	手術部門管理	帳票	統計	科別・月別の緊急手術件数が期間指定、または年指定で集計できる。印刷できる。
4-1-10	手術部門管理	帳票	統計	科別・月別・申込区分別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
4-1-11	手術部門管理	帳票	統計	科別・年別・申込区分別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
4-1-12	手術部門管理	帳票	統計	科別・年度別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
4-1-14	手術部門管理	帳票	統計	日別・手術室別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
4-1-15	手術部門管理	帳票	統計	月別・手術室別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
4-1-19	手術部門管理	帳票	統計	月別・麻酔方法別・申込区分別の手術件数が集計できる。また、印刷できる。
5-1-1	手術部門管理	データ出力	実施データ出力	実施入力した内容が、期間指定、科指定でデータ抽出できる。

5-1-2	手術部門管理	データ出力	実施データ出力	データ抽出のパターンを登録しておくことができる。
6-1-1	手術部門管理	マスタメンテナ	術式関連マスタ	各診療科の術式に関連するセットが一つの画面上で変更できる。
6-1-2	手術部門管理	マスタメンテナ	術式マスタ	術式の追加、変更、削除ができる。かつ、有効期限が設定できる。
6-1-3	手術部門管理	マスタメンテナ	術式マスタ	術式マスタの有効期限を設定できる。
6-1-4	手術部門管理	マスタメンテナ	術式マスタ	術式階層の追加、変更、削除ができる。
6-1-5	手術部門管理	マスタメンテナ	術式マスタ	手術に必要な準備物品の設定ができる。
6-1-6	手術部門管理	マスタメンテナ	診療科マスタ	手術の科ごと枠が曜日単位で設定できる。
6-1-7	手術部門管理	マスタメンテナ	物品マスタ	手術薬品・材料の追加ができる。
6-1-8	手術部門管理			医事システムに送信する表示順や単位変換ができる。
6-1-9	手術部門管理			物品マスタの有効期限を設定できる。
6-1-10	手術部門管理	マスタメンテナ	利用者マスタ	利用者情報を電子カルテシステムから取得できる。また、手術部門の看護師や、使用できるメニューや機能の設定ができる。
6-1-12	手術部門管理	マスタメンテナ	ブルーフ	マスタの内容をファイルなどに出力できる。
7-1-1	手術部門管理	医療改定対応	医療改定対応	改定切替えの際に、以下の項目に対応できる。・医事点数マスタ世代対応・医事点数マスタ期限対応・医事コード一括変換